

産業経営学特論（二）（2単位）

担当者氏名 菊地 哲夫、黒瀧 秀久、長澤 真史、美土路 知之

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

産業経営学特論（一）を基礎として、地域産業の特質を踏まえた産業経営の分析手法を深く学び、地域活性化の実現を目指す学的体系の構築をさらに深める。博士論文の作成のための知識取得を目標に講義を進める。

◆取り扱う領域（キーワードで記載） ご自身のキーワードを記入してください

地域産業 農林水産業 環境ビジネス コミュニティービジネス
 経営分析 マネジメント 農商工連携 6次産業化

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1-3回	産業経営と生物産業ビジネス (担当 菊地)	地域生物産業、とりわけ地域農林水産業を対象に、展開過程、地域資源活用型付加価値戦略、地域活性化方策について講義する。	生物産業ビジネスの今日的課題とそれを生かした地域活性化方策について学ぶ
4-7回	産業経営と環境ビジネス (担当 黒瀧)	環境ビジネスについて、自然生態系と自然資源の適切な管理および地域社会の持続的発展の両立方向を理論的実証的に分析する方法を講義する。	環境ビジネスについて、生態系・自然資源の管理と地域社会の持続的発展について学ぶ
8-11回	産業経営と農商工連携 (担当 長澤)	農商工連携は農林漁業者と商・工業者お互いが技術や経営ノウハウを持ち寄り商品の開発や販路の拡大を図ることが重要となるが、そのための課題について講義する。	農商工連携のあり方と今後の課題について学ぶ
12-15回	産業経営とフードビジネス (担当 美土路)	6次産業化、特にローカルフードビジネスを対象に、その地域連携の構築手法、および今後の展開方向について講義する。	6次産業化について地域連携の構築手法について学ぶ

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

適宜文献を紹介し、資料を提示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

ディスカッションへの参加度合い、課題レポートの内容によって評価する。

◆オフィスアワー

各教員に問い合わせして下さい。

◆その他受講上の注意事項